



あなたとわしらの情報誌

3月18日(金) 合併協定調印式

広報

わしま



2005
April

4

Contents - 主な内容 -

- 平成17年度予算概要
- 合併協定調印式
- 人事異動
- 介護予防教室
- 和島の予防接種が変わります
- 生活情報 Q & A 「振り込め詐欺」

2005年(平成17年) 4月1日発行 No.380

和島村

記憶の一枚



昭和30年代の和島村の風景

(昭和30年代)

今月の記憶の一枚は掲載した中でも古い部類に入る昭和37年頃の写真です。ここは役場前の島崎に行く通りの写真です。紐を結んでいる人がいるあたりが元ヤマザキデイリーストアのあたり、写真の道を進むと役場のところに着くという位置関係になります。和島村が誕生したのが昭和30年3月31日。それから約7年後の和島村の風景です。道の脇には“はざき”が並び、奥に写っている車も時代を感じさせます。和島村の記憶を探るこのコーナー。みなさまも思い出の写真ございましたら是非お寄せください。

[写真提供]
久須美 實様

昭和30年代の写真を
お寄せください

和島村では合併にあわせ記念誌を作成しております。昭和30年代の当時の和島村がわかるもの、役場竣工の様子、36豪雪、小島谷駅や妙法寺駅の様子、久須美秀三郎銅像の建つところなどありましたが、是非お寄せください。お問合せ：和島村企画観光課(☎74-3111)

広報わしま

平成17年4月1日発行 380
発行：和島村役場
編集：企画観光課
〒949-4511
新潟県三島郡和島村大字小島谷3434-4
TEL：0258(74)3111
FAX：0258(74)2791
<http://www.vill.washima.niigata.jp>
E-mail：w-kikaku@lily.ocn.ne.jp

編集者のつぶやき

4月は出会いと別れの季節、みなさまにはどんな出会いと別れがありましたでしょうか。編集者には異動はなく広報4年目を迎えることとなりました。よろしくお願いたします。▶出会いと別れと言えは3月18日(金)ついに、長岡市と和島村の合併協定書の調印式が行われ、平成18年1月1日の合併に向けて一つの節目を迎えました。調印式は編集者も取材に行きましたが、多くのテレビや新聞社など取材陣が来ており“合併”という大きな時代の流れを感じました。▶和島村がなくなることに一抹の寂しさがあるのは否めません。ただ後世にこの素晴らしい故郷を引き継いでいくことが、現代を生きる私たちに課せられた一つの役割なのではないかと感じています。

和島村の人口と世帯数

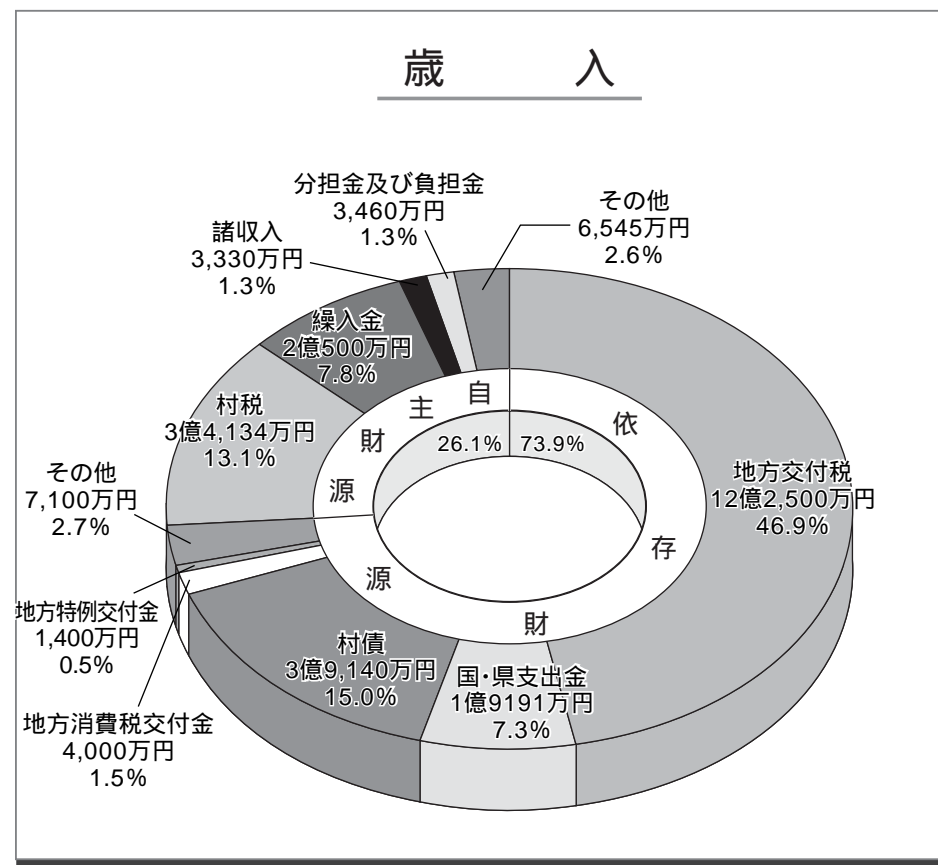
人口 5,036人(-8人)
男 2,419人(-3人)
女 2,617人(-5人)
世帯数 1,308戸(+1戸)
2月末現在・()内は前月比

予算と施政方針

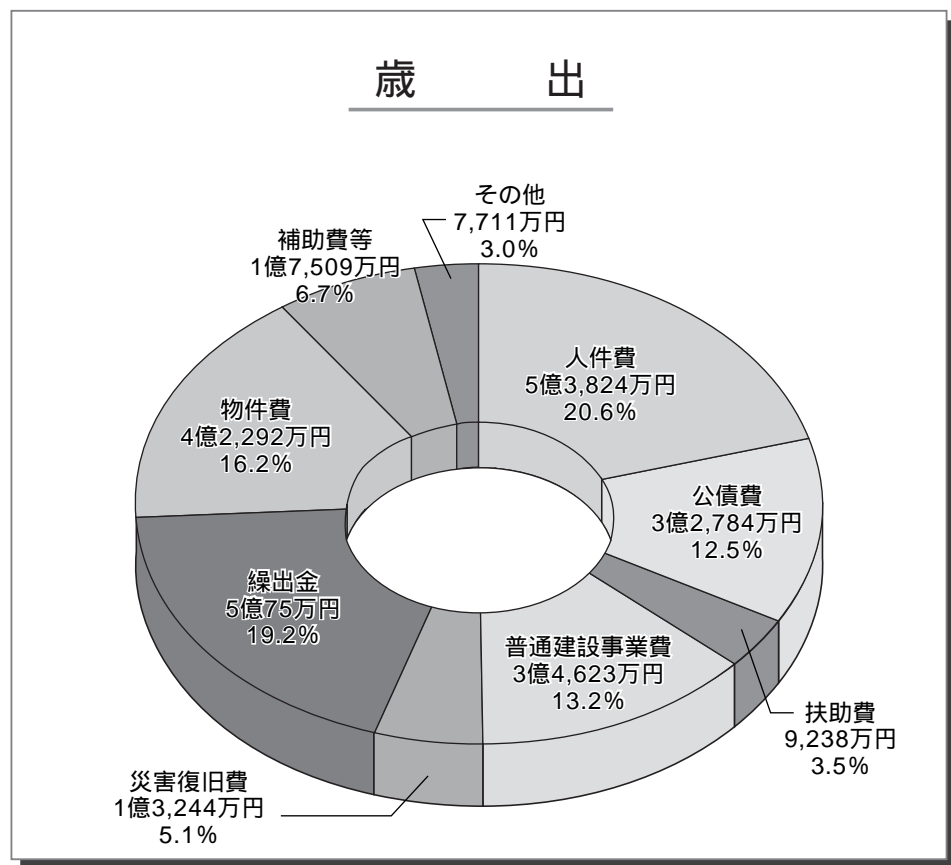
総額44億9,109万7千円

(対前年度比6.7%減)

会計



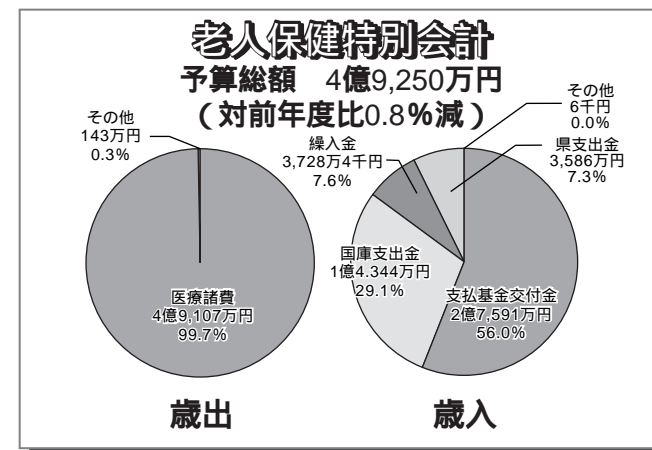
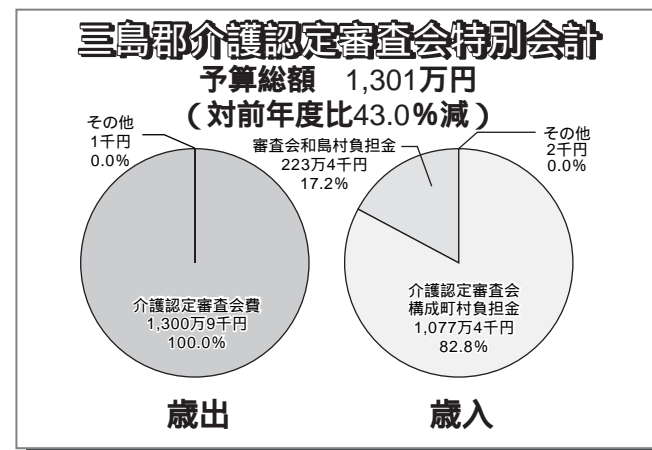
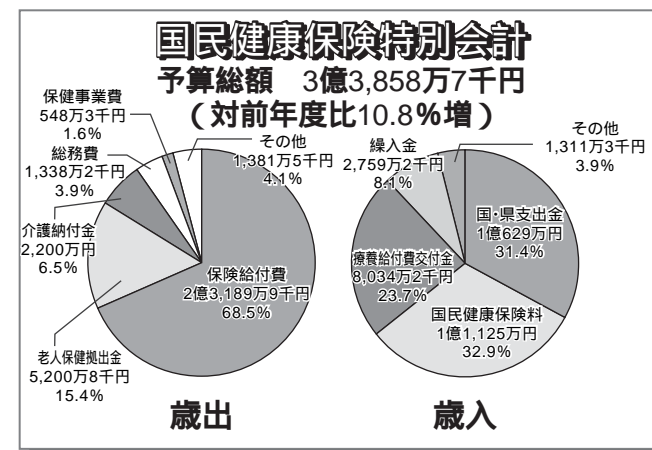
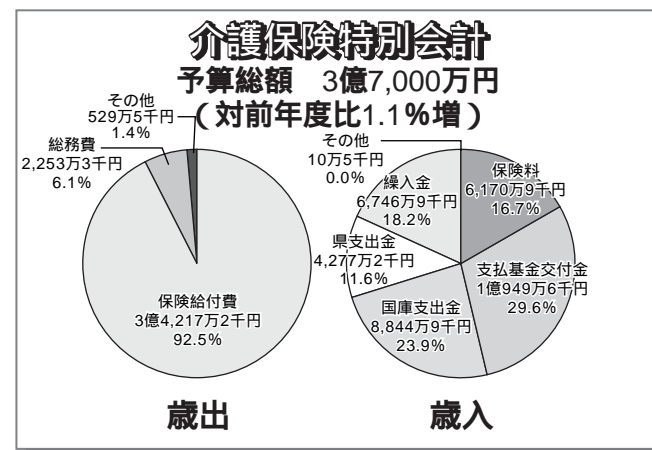
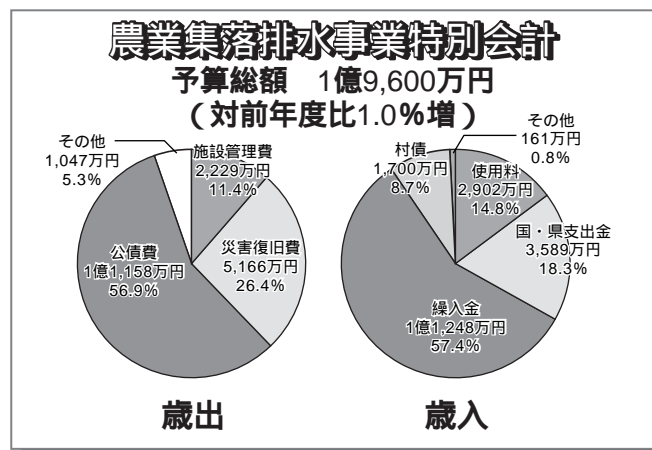
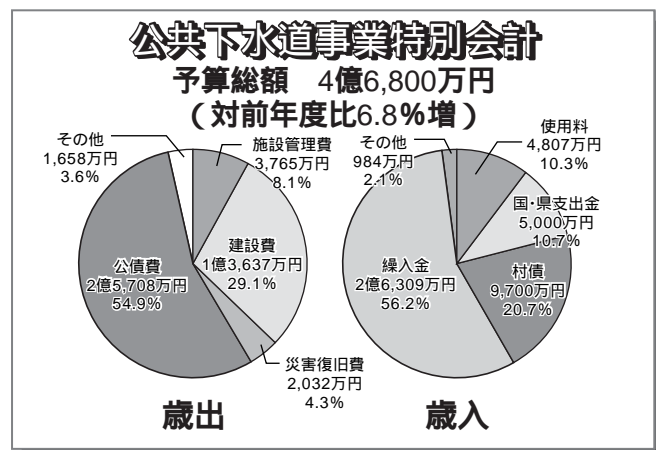
一般



一般会計予算

26億1,300万円

(対前年度比12.7%減)



財政用語解説

自主財源：村税や村の施設や使用料など、村が独自で調達するお金。
 依存財源：地方交付税や国・県支出金など、国や県から村に入ってくるお金。
 投資的経費：建物や道路の整備など、その支出の効果が長期にわたって持続するものの経費。
 義務的経費：人件費や公債費のように、行政活動を行ううえで必要とされる経費。
 村税：村民の皆さんから納めていただく税金や会社の法人税など。
 繰入金：各種の基金から一般会計へ繰り入れるお金。
 国・県支出金：事業を行うための国や県からの負担金。
 地方交付税：国の所得税、法人税、酒税などを、村の財政需用に応じて一定の基準に基づいて国から交付されるお金。
 人件費：村職員給与、村議会議員・各種委員会報酬などにあたるお金。
 公債費：事業を行うために借り入れたお金の償還金。
 普通建設事業費：道路の整備、公共施設などの建設に要したお金。
 物件費：消耗品や臨時職員賃金、業務委託料に使われるお金。

平成17年度予算 所信表明

平成17年度一般会計予算案をはじめ諸議案のご審議をいただくにあたり、村政執行の所信を述べさせていただきますと共に、議会を通じて、村民の皆様方にご理解とご協力を賜りたいと存じます。

相次ぐ歴史的未曾有の大災害

昨年は、7・13梅雨前線豪雨災害と10・23新潟県中越地震という二つの歴史的未曾有の大災害に見舞われましたが、和島村は不幸中の幸いと申しました。うか、人命に影響がなかったことが救いられました。被害に遭われました皆様方におかれましては、改めて心からお見舞いを申し上げます。

現在は復旧・復興に全力を傾注致しているところではございますが、災害発生時におきましては、消防団の献身的対応をはじめ、区長さん、民生委員さん、地元建設業の皆様方等関係各位、そして、激甚災害指定等各種対応に向けまして精力的に奔走いただきました議会の皆様方そして、災害発生時より適宜適切な指導を賜りました国・県等関係機関、更に村内外、全国からの心のこもった励ましと救援物資や支援金を賜った皆様方に、心から深く感謝と御礼を申し上げる次第でございます。

政治と経済の現状

さて、かつてない長期的景気低迷を続ける日本経済にも、わずかながら回復の兆しが見えてはいるものの、まだまだ地域経済や村民生活に及ぼす影響は深刻であり、先行き不安感否めない状況であります。

雇用環境におきましては、失業率が一部に改善の動きが見られるものの、依然として厳しい状況が続いており、また、個人消費の面におきましても回復への足取りは弱含みであり、全体と致しましては、先行き不透明さは否めません。

景気がこのような動きを見せる中で、我が国の財政は硬直化の度合いをより一層深め、歳入の大半を国債の発行によって賄わざるを得ないというような危機的な状況となっており、持続可能な財政運営が脅かされております。

政府は「改革なく成長なし」の基本理念のもと、諸制度の根幹に立ち返ってまで見直しを進め、聖域なき歳出予算の量を厳しく抑制する改革断行の予算編成を進めて来ております。また、今日までの改革を更に浸透させ、経済・財政・行政・社会等の分野の改革を一体的に推進し、民間需要主導の持続的な経済成長の実現を目指してあり、構造改革の取り組みは今後益々加速・拡大して行くものと思われまます。

一方、地方公共団体におきましては、国の財政構造改革を受けての税財政改革、いわゆる国庫補助負担金の廃止や削減、

地方交付税の見直し、地方への税源移譲という「三位一体の改革」の大きな制度改正の実施を迫られており、地方の自立に向けた原点に立ち返った新たな第一歩を踏み出すとしております。

また、低迷する経済状況を反映して、税収等が伸び悩む一方で、数次に渡る景気対策等や減税措置により、借入金残高が急増し、その元利償還が財政運営を圧迫する要因となっており、構造的にも極めて厳しい状況にあります。

こうした状況を背景として編成された地方財政計画の規模は、対前年度比1・1%の減、地方一般歳出におきましても1・2%の減という厳しい経済・財政状況を反映した内容となっております。

更に、少子高齢化の影響も一層強くなっており、社会福祉関係の経費をはじめと致しまして、財政支出要因は増加してきているのが現状であります。

そういった中、構造改革の一環であります地方分権におきまして、地方に権限委譲を行う改革の受け皿として、自治体の再編成を行い行財政基盤の強化を図り、市町村合併の推進が強力に推し進められているところでございます。

市町村合併について

ご案内のように、平成17年度は和島村が将来に向かって生き残って行くためのターニングポイントの年でありました。今日までも市町村にとりましては、転換期の時と言われた時代がございましたが、正に、歴史的転換期を迎えたと云えます。

和島村は三島郡三か町村合併の協議断念を受け、国におきます一人未満の自治体の権限、並びに、交付税等の在り方を踏まえ、特に、将来に向けた行財政の在り方と民利民益、村利村益を考察するに、議会の皆様方と協議のもとご理解を賜り、長岡市との合併を決定し、地震災害の最中、ご批判を覚悟の上でございますが、短い期間の中で皆様方からのご理解を賜り、意向調査という方法におきまして民意を問うことと致しました。

結果、20歳代～80歳代までの全世代男女共格差なく、平均的に7割近くが長岡市との合併を了とされ、この結果をもちまして長岡市に合併の要請を致した次第でございます。

とりわけ三か町村合併の不調から、更に、政治的スタンスからも、批判・非難は覚悟のもと、諫言は真摯に受けとめながら、この時代を生きとし生ける者として、また、判断すべき責任ある立場と致しまして、合併特例債適用期限内合併と致しまして、躊躇せず対処対応を図らせていただきました。

改めまして、議会の皆様方の一致団結と叱咤激励には、心から感謝と御礼を申し上げます。村民の皆様方におかれましては、現状を深くご理解をいただき、賢明なご判断を賜ったことに、心から感謝を申し上げます。敬意を表する次第でございます。

今議会におきまして、廃置分合の議決を賜るわけでございますが、ご案内のように法定協議会におきましては、45%をも上回る制度調整が成されました。来年1月1日の合併と決定を致しました。

平成17年度主要事業

- ・ 総務費 2億7,836万円
- ・ タヒチ交流関係事業
- ・ 統計調査関係
- ・ 日赤經由路線バス運行負担金
- ・ チャイルドシート購入費補助
- ・ 民生費 3億7,034万円
- ・ 腎透析通院助成
- ・ 除雪援護事業助成
- ・ 敬老会関係経費
- ・ 高齢者障害者向け住宅整備事業補助
- ・ 家族介護者ヘルパー受講支援補助
- ・ 放課後児童・延長保育対策経費
- ・ 子育て支援経費
- ・ 児童遊園遊具設置
- ・ 衛生費 1億6,646万円
- ・ 乳幼児医療費扶助
- ・ ごみ分別収集関係経費
- ・ 合併処理浄化槽整備事業
- ・ 健康づくり関連事業
- ・ 生ゴミ処理機補助
- ・ 農林水産業費 2億4,786万円
- ・ 県営ほ場整備事業負担金
- ・ 畜産環境美化事業補助
- ・ 農業用施設整備補助
- ・ 生産調整関連事業
- ・ 農地集積促進助成
- ・ 特産品開発補助
- ・ うまい米づくり推進事業補助
- ・ 低コスト生産用機械補助
- ・ スギブランド材安定供給モデル事業補助
- ・ 商工費 7,019万円
- ・ オートキャンプ場管理運営
- ・ 良寛の里管理運営
- ・ 道の駅管理運営
- ・ その他観光事業
- ・ わしまたつり経費
- ・ 災害融資特別利子補給金
- ・ 土木費 4億8,016万円
- ・ 村道整備事業
- ・ 道路除雪関係経費
- ・ 消雪パイプ設置事業
- ・ 県営事業負担金
- ・ 橋梁維持補修事業
- ・ 消防費 8,774万円
- ・ 常備消防事務委託料
- ・ 教育費 3億8,245万円
- ・ 学校教育介助員、相談員設置
- ・ 小・中英語指導員派遣
- ・ 埋蔵文化財発掘
- ・ 公民館各種教室関係経費
- ・ B&Gプール関係費
- ・ 学校週5日制対策経費
- ・ 統合小学校用地造成
- ・ その他 5億2,944万円
- ・ 議会費
- ・ 労働費
- ・ 公債費
- ・ 災害復旧費

同時に、長岡市におかれましては、合併後の地域づくりの拠点であります「共育の里」構想をご理解と評価を賜り、新市建設計画に採択をいただきました。更に、NPOの皆さんによります道の駅の管理運営や島田小学校の児童との交流や冬囲いとして、障害を持つ皆さんへの対応に農地を使って独自に展開されております「ラビットファーム」、昨年より地元ボランティアの皆様方から管理をいただいております住雲園等のボランティア活動の展開を和島方式と致しまして、高く評価をいただきました。

ご案内のように、長岡6市町村が4月1日に合併が成され、後発と致しまして和島村・寺泊町・与板町・栃尾市と来年1月1日の合併を目指すこととなりましたが、限られた時間の中で、議会の皆様方と共に長岡市との信頼関係を構築しながら、責任をもって和島村の伝統・文化・歴史、そして、地域づくりを引継いで参る所存でございますので、議会の皆様方並びに、村民の皆様方におかれましては、一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。

合併によりまして、一抹の淋しさは否めませんが、しかしながら、市町村合併によりまして、自治体の枠組みが変わることも、和島地域は未来永劫存続し、村民の皆様方が、この地においてこれからも生活を営み続けることは普遍の事実でございます。

私達に課せられた責務は、先人の知恵に学び、この地域への思い入れ、地域の誇り、地域に対する自信といったもの

平成17年度予算と施政方針



後世に 素晴らしい故郷 を引継ぐために



住民と行政の パートナーシップの 構築を目指して

福祉につきましては、少子高齢化社会に対応するためには、保健医療、教育等の総合的な幅広い観点から少子高齢化問題に取り組みなければならぬため、行政の各関係課の連携を図りながら、対策を講じて参りたいと考えます。

福祉行政につきましても引き続き、地域の皆さんの支援・協力という「地域内共助」を基調とした田舎ならではの福祉コミュニケーションの創造を基本理念と致しまして、各種施策の充実を図って参りたいと思っております。

これらの根幹を成すものは、地域の皆さんのボランティアによる支援・協力であり、「互いに手を携えて助け合い、思いやりを持ちながら地域づくりに努力を重ねて行く。」ことが肝要と心得ます。

児童福祉につきましては、児童の健全な育成を目指しまして、放課後児童健全育成事業であります児童クラブを継続し、多様化する保育ニーズに応えまして、

延長保育・乳児保育・子育て支援事業と共に、引き続き4歳児までの医療費を申請の上、全額助成を致します。

障害者福祉につきましては、小規模通所授産施設「工房ゆきわり」が社会福祉協議会に昨年移行され、その運営支援に努め、障害福祉団体への支援や障害者の社会参加の促進に対応を図りたいと思っております。

また、新年度より長年村民の皆様方からご要望がございました「長岡日赤病院経由の路線バス」の運行を就任以来要望し続けて参りましたが、越後交通さんにおかれましては、この要望にお応えをいただきまして、その負担金を計上致しております。

教育関係につきましては、「共育の里」用地の造成をはじめ、教育補助員の設置更に、中学校の下水道接続と一部洋式便所の設置、そして、桐島・島田両小学校の子供達に冷水機を配備することと致しました。

総論と致しまして、今後の課題は「住民と行政のパートナーシップ（協働）」による地域づくりシステム」の構築であると思っております。住民の元気は地域の元気につながって参ります。見せ掛けない本物の地域づくりが大事であり、地域の日常がわかり、生活が見える温かさを伝える地域づくりを住民と行政が互いに手を携えながら進めて行かなければ

終わりに

終わりになりますが、就任以来、歴史的な二つもの大災害と三か町村合併の破綻、そして、長岡市との大合併と四つもの歴史的場面に直面しながら今日を迎えている今、友人・知人はもとより、支え続けていただいております村民の皆様方、役場職員の皆様方、そして、窮地の場面場面におきまして叱咤激励・ご指導を賜っております長岡市をはじめ近隣市町村、並びに、国・県の各界各層の皆様方、更に、民利民益、村利村益のために私共執行部と両輪和の如くご指導・ご鞭撻を賜っております議会の皆様方に心から感謝と御礼を申し上げ、和島村として編成されます最後の平成17年度の予算を上程させていただきます。



農村と都市が 「共生と対流」する 地域づくりを目指して

これを支えて行くキーワードは農山村と都市との「共生と対流」であるとの認識のもと、私達は自然と共存しながら山林や農地の持つ公益的機能を維持する役割をしっかりと果たし、伝統・文化・歴史と共に、美しい日本の維持・創造に大きく寄与していることに自信と誇りを持って、地域づくりに邁進し

なればならないと思っております。

また、住民参加の地域づくり、住民主役の地域づくりを進めるためには、行政が持っている情報を速やかに提供し、行政と住民が情報を共有し、共通の認識に立つことが不可欠であります。「広報わしま」は勿論でございますが、インターネット社会の成長により、行政と住民の双方向性の体制が身近になってきており、ホームページにおける行政の情報量と情報の更新の迅速化に努め、村内外に情報を積極的に発信して参りたいと思っております。

今後も予想される少子高齢化等の社会情勢の変化を踏まえ、高齢者が安心して生活できる成熟した社会へと運動した商店づくりが必要かと思っております。そのためには商工業者・商工会・住民・行政が一体となって新しい和島の商工業の在り方を真剣に考えて行く必要がある

を今一度しっかりと見詰め直し、後世にこの素晴らしい故郷を持って引継いで行くことであります。決意を新たにしているところでございます。

予算編成内容

1 基本方針

さて、合併を見据えての通年予算を編成させていただいたわけでございますが、まずもっては、災害の復旧・復興でございます。

国の査定も水害関係が遅れておりまして、地震災害の査定も含めまして全て終了し、現段階におきまして、繰り越し事業も合わせまして、事業対応に努めているところでございます。

また、就任二年目の予算編成と致しましては、昨年に引き続き、理念的には農山村が日本の基盤を支え、都市、更には、国を形成していること等を鑑み、それぞれの価値や多様性を認め合い、お互いに足らざるを補い合い、農山村と都市の人口流出・還流によって新たな可能性を切り開いて行くことが、重要、且つ、必要と考えます。

2 農林業関係

農業につきましては、「食料・農業・農村基本法」の理念に基づき、農業の持続的発展と農村振興、食料の安定供給の確保等におきまして、着実に実践を行行かなければなりません。当然、農業立村を標榜する我が村の主要産業でございますので、「米政策改革大綱」によります「水田農業ビジョン」等の施策を「農業政策推進室」おきまして、対応を図って参ります。

特に、優れた経営感覚を持つ農業経営体の育成や農産加工の推進、地産地消における産直活動及び農村女性活動への支援を行い、生産と消費を結びつけた新たな農業振興の展開、生産規模の拡大と労働力の集約に向けた農業生産の法人化を昨年に続き関係機関・団体と連携を図りながら取り組んで参りたいと思っております。

そして、農業生産基盤整備につきま

3 商工業関係

商工業につきましては、商業・流通構造の変革、住民意識やライフスタイルの変化、更に、一向に回復しない経済不況等で、依然として厳しい経営環境の中にあります。

今後とも予想される少子高齢化等の社会情勢の変化を踏まえ、高齢者が安心して生活できる成熟した社会へと運動した商店づくりが必要かと思っております。そのためには商工業者・商工会・住民・行政が一体となって新しい和島の商工業の在り方を真剣に考えて行く必要がある

しては、昨年桐島・桐原地区のほ場整備事業が完了致しまして、保内地区のほ場整備事業がスタートしたところでございますが、農業インフラの整備促進は急務と心得、新年度にあたりましては県のご理解を賜り、現下災害対応等厳しい県財政の中、予想を上回る対応をいただいた次第でございます。

また、昨年より出雲崎酪農組合から家畜排泄物の対応と共に、肥料センターの成果品であります肥料の供給を受け、ほ場整備後の痩せた土地や美味しい米作りの基本であります「土づくり」への施策を引き続き図って参ります。

林業関係につきましては、水害によります山林や林道の復旧と共に、「森林資源は水源の涵養や地球を守るための公益的な機能を有する。」という高邁な理念から、引き続き、森林整備地域活動支援交付金を活用しながら、各種林業施策の対応を図って参りたいと思っております。

役場職員人事異動

(平成17年4月1日付け)

新	氏名	旧	新	氏名	旧
教育委員会 係長	三輪 栄子	総務課 係長	教育委員会 主事	齋藤 泰弘	収入役室 主事
総務課 税務係長	本合 恵子	総務課 係長	和島保育所 主任	船越 由美子	和島幼稚園 主任
住民課 係長	東條 春雄	総務課 係長	桐島小学校 調理員	久住 與美子	北辰中学校 調理員
収入役室 主査	中野 英明	総務課 主査	島田小学校 調理員	久住 トヨ子	和島保育所 調理員
総務課 主査	大矢 真由美	総務課 税務係 主任	北辰中学校 調理員	小林 洋子	島田小学校 調理員
総務課 税務係 主任	早川 篤史	住民課 主任	保育所 調理員	島倉 京子	新採用
総務課 主事	倉部 和典	住民課 主事	退職	北谷 和	桐島小学校 調理員
住民課 主事	小林 由美	住民課(審査会)主事	退職	早川 三美子	保育所 保育士
総務課 係長	早川 泰	地域開発課 係長	退職	坂田 忠志	総務課 運転員
住民課 主査	菊地 誠司	地域開発課 主任			
企画観光課 主任	島倉 健明	教育委員会 主任			

平成16年度末・平成17年度初教職員

和島村教育委員会

学校名	転出者				転入者		
	職名	氏名	年数	転出先	職名	氏名	旧任地
桐島小学校	教頭	田代 容子	1	退職	教頭	藤本市 郎	長岡市 脇野町小学校
	教諭	中村 栄子	5	魚沼市 小出養護学校	教諭	若林 順子	燕市 小中川小学校
	教諭	榎本 みゆき	5	三条市 保内小学校	教諭	篠原 理恵子	長岡市 四郎丸小学校
	主事	本田 春美	6	新潟市 赤塚中学校	教諭	徳留 信登	寺泊町 寺泊小学校
島田小学校	主事				主事	八木 大樹	長岡市 小国中学校
	教頭	菊地 泰法	3	長岡市 新町小学校	教頭	早川 増雄	寺泊町 野積小学校
	教諭	阿部 浩	5	柏崎市 柏崎小学校	教諭	安原 直規	小千谷市 岩沢小学校
	養護教諭	小越 佳子	4	柏崎市 日吉小学校	養護教諭	志賀 裕子	三条市 大島中学校
北辰中学校	教諭	西村 昌久	3	魚沼市 広神中学校	教諭	関谷 卓也	村上市 村上第一中学校
	主任	清水 朝子	5	長岡市 越路小学校	教諭	親跡 裕子	新採用
				主任	坂井 喜美代	長岡市 日吉小学校	

平成17年3月18日 合併協定書に調印
「平成18年1月1日の合併」により長岡市へ



合併協定書を披露する5市長村長



合併協定書に署名する笠原村長

3月18日(金)長岡市役所において、長岡市・和島村・長岡市・寺泊町・長岡市・栃尾市・長岡市・与板町の合併協定調印式が開催されました。

この日は、泉田新潟県知事をはじめ、各市町村長や合併協議会委員、協議会議員ら関係者が出席し執り行われました。

この調印式は、長岡市・和島村の合併に向け、協議会で承認された合併協定項目をまとめた協定書に関係者が署名し、合併に向けた合意を確認する式典です。式では合併協定項目が記された合併協定書に森長岡市長・笠原

和島村長が署名調印を行いました。続いて、立会人の泉田新潟県知事、小熊長岡市議会議長、倉部和島村議会議長が署名を行った後、各首長が泉田新潟県知事を囲み固く握手を交わし、合併協定の調印が無事締結されました。

またその日午後、和島村議会において廃置分合の議決が行われ可決され、平成18年1月1日の合併に向け大きく前進いたしました。

調印式後の記者会見で笠原村長は「昨年の水害と地震、三か町村合併の不調、災害の復旧・復興、さらに長岡市との合併協議中の19年振りの大雪と本当に、慌しい中

で本日の歴史的場面を迎えまして感慨深いものがあります。

今後、合併後においては、新長岡市の構成地域として、地方分権社会にふさわしい地域づくりが求められると思います。これからが本番になるのではないかなと考えています。」と述べられました。

この合併により新しく誕生する長岡市は人口約28万7,000人、約92,000世帯の規模となります。

今後は新潟県知事に合併の申請を行います。その後、県議会の議決を経て、総務大臣への届出を行い、官報に告示されて合併が正式



立会人の署名をする倉部議長

に決定する予定です。

また3月11日(金)この合併協定書の調印を前に、長岡市役所で、第3回「長岡市・和島合併協議会」が開催されました。当日は、寺泊町、栃尾市、与板町のそれぞれの市町と長岡市との合併協議会と合同で開催されました。

協議会では、新市建設計画について承認された他、平成17年度の協議会予算についても承認されました。



合併協定書



あいさつをする森長岡市長

子どもと一緒に

もう一度 交通安全の確認を

4月6日(土)15日春の交通安全運動

春は新入学の季節です。新1年生は道路の一人歩きもまだ不慣れ。毎日通う学校までの道路にも危険や不安がいっぱいです。子どもを交通事故から守るためには、子どもに交通规则の大切さを教え、きちんと守らせることが大事です。平成17年4月6日(土)15日の10日間は、「春の全国交通安全運動」です。身近な道路を歩きながら、子どもと一緒に、交通安全を確認しましょう。

子どもにも多い歩行中や自転車の事故

15歳以下の子どもの交通事故死者数は、近年、減少傾向にあります。その一方で、交通事故による負傷者数は増加しています。

子どもの交通死亡事故で最も多いのは歩行中です。歩行中の事故のうち、「飛び出し」「横断違反」「信号無視」が主なものとなっています。また、子どもの交通事故では、自転車乗用中の負傷者が多いのも特徴の一つです。

子どもと一緒に見直す 交通规则の大切さ

子どもが交通事故に遭わないためには、子ども自身が交通安全に対する意識をもち、交通规则をきちんと守ることが何よりも重要です。

交通规则は交通事故を起こさないために、歩行者、自動車、バイク、自転車など道路を利用する人みんなが守らなければならない大切な約束です。日ごろから、子どもと一緒に身近な道路を歩きながら、基本的な交通规则の大切さを一つ一つ教えていきましょう。

また、子どもは大人の行動を見ながら物事を覚えていくものです。大人自らが交通规则を守り、子どもたちのお手本となるように行動しましょう。

一から手作り 豆腐作り

2月24日(木)島田小学校3年生を対象に農業と食べ物との関係について知ってもらおうと、豆腐作り教室が行われました。

この日は農村生活アドバイザーが訪れ指導にあたるとともに児童の父母も参加し行われました。初めての豆腐作りに子どもたちは興味津々。アドバイザーの見事な手さばきに目を輝かせながら見入っていました。

出来上がった豆腐は早速試食。今回は豆腐パーティーと銘打って児童の父母も訪れました。特に今回は「にがり」を使わずに石地海岸の海水を使用。しょうゆを掛けず



に、そのままの豆腐を味わいました。ほんのり残る塩加減に「美味しい」との声があちこちで聞こえていました。

この豆腐作りに使われた大豆は春から子供たちが育てたものを使用しました。豆腐の試食後は児童一人ひとりが大豆について調べたことを発表し、参加した父母のみなさんも思わず「へー」と言っていました。

今回は自然や農業の大切さ、栄養やそのバランスについて学ぶよい機会になったのではないのでしょうか。



心掛けよう 心の健康

3月3日(木)、和島村保健センターでうつ病講演会が開催されました。当日は、柏崎厚生病院院長の松田ひろし氏が講師として訪れ、約80



名もの方が参加しました。講演では、「仕事上のストレスなどもうつ病の原因となります。しかし一番の原因は家庭です。家庭に安らげる場所があること、家族の理解があること、そういったことが、うつ病を防ぐことにつながります。」と講演され、参加者はメモを取りながら真剣に話しに耳を傾けていました。

その後、体育指導員の加勢幸江さんによるリラクゼーションのための軽体操が行われ、参加者は深呼吸をしながら、ゆっくりと体を動かしていました。

練習の成果 舞台上で発表



保育所での日頃の活動成果を発表する生活発表会が3月5日(土)、開催されました。

この日は、我が子の晴れ姿を一目見ようと、カメラやビデオを片手に大勢の父母や祖父母が会場となった保育所を訪れ、上手に発表する子どもたちの様子を笑顔で見つめていました。

子どもたちはこの日のために一生懸命に練習したおゆうぎや楽器演奏、歌、劇などを、父母や祖父母の前で元気いっぱい、楽しそうに発表していました。



お年寄りと地域を支えるボランティア

2月25日(金)和島村保健センターにおいて地域リハビリボランティア研修会が行なわれ16地区47名のボランティアさんが参加されました。

地区リハは平成9年度から始まり閉じこもり・痴呆・機能低下・寝たきり予防を目的に開始されました。現在16地区でボランティアさんを中心に精力的に活動が続けられています。

お年寄りにとって地区リハビリは、「その日を数えて待つ」ほど、楽しみ場の場となっています。また介護予防の点からも欠かせない存在となっています。



この日は最初に「地区リハビリの回数考える」と題してシンポジウムが行われ、理学療法士の早

津敏彦さんから「和島村はリハビリを積極的に行っていて介護予防に力が入っています。これからがんばってください。」と講評をいただきました。

午後からは「地区に生かせるレクリエーション」として新潟レクリエーションアカデミーの佐藤ユリ子さんから指導をしていただきお年寄りの方でも楽しめるレクリエーションを教えていただきました。

楽しいレクリエーションにボランティアさんたちも大ハッスル。会場は大いに盛り上がりつつありました。



ボランティアさんの支えにより「笑顔あふれる地区リハビリ」が今後も続いていけそうです。

決意を新たに3年間の締めくくり

3月8日(火)、北辰中学校で第52回の卒業式が行なわれました。多くの関係者が見守る中、式典では、卒業生一人ひとりが壇上でこれからの決意、そして将来の夢などを堂々と述べ、校長先生から卒業証書を受け取りました。

また校長先生から「夢をいってください、ということ。人間の生きる力は夢にあります。夢は人間の生きることの目標です。今ほどはみなさん一人ひとりが素晴らしい夢を語ってくれました。」とはなむけの言葉が贈られました。卒業式の最後には、卒業記念合

3月13日(日)和島村農村勤労福祉センターにおいて、災害復興チャリティが開催されました。

このチャリティの物品は新潟県中越大地震により全国から寄せられた救援物資です。当日は悪天候の中、大勢の方が訪れました。

このチャリティでは112,425円もの善意をいただきました。このお金は災害復興のため使われます。

皆様の温かいお気持ち本当にありがとうございました。



みなさまのお気持ちに感謝

唱も行なわれ、多くの女子生徒が涙を流しながら、「心の瞳」を歌い上げました。

今年は雨となったため見送り式は体育館となりましたが、在校生と卒業生が伝統のエール交換を行いました。最後に全在校生と教職員が卒業生を見送り、一人ひとりに花束が手渡されました。

中学校生活最後の締めくくりに臨んだ64名の卒業生たちは、たくさんさんの思い出を胸に3年間過ごした学舎に別れをつけました。



農事組合法人 新たに誕生

3月6日(日)、両高集落を区域とした農事組合法人ニューグリーン(山口庄衛代表)が、3月13日(日)島崎集落を区域とした農事組合法人島崎生産組合(本間操代表)が誕生しました。

農事組合法人は、農業協同組合法に定められ、農業生産を協業化することにより構成員の共同利益を推進するものです。

各法人とも、集落ぐるみでの検討を重ねた結果、この度の設立を迎えることとなりました。

村内の水稻中心の法人では、(農)シマダファーム、(農)上桐生産組合、(有)サンライズ島崎に次ぐ法人の誕生となりました。

今後は、地域・法人、それぞれの特徴をいかした集落営農が行われる予定です。

法人名	構成員数	経営面積(ha)	営農計画(ha)			
			水稻	大豆	麦	そば
(農)ニューグリーン	35	36	24.7			11.0
(農)島崎生産組合	156	111	80.0	13.5	15.9	1.0

和島の子ども県内で大活躍

第45回新潟県児童生徒絵画・版画コンクール

第45回新潟県児童生徒絵画・版画コンクールにおいて次の子ども達が受賞いたしました。今後さらなるご活躍を期待しております。

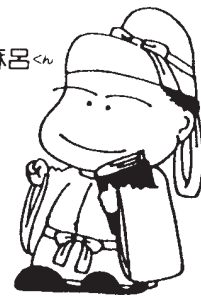
島田小学校
 特選 絵画 2年 山田 直美
 特選 版画 4年 久住 早苗
 5年 久住ひかる

平成16年度「明るい家庭づくり作文」

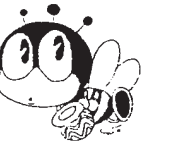
平成16年度「明るい家庭づくり作文」において北辰中学校の生徒が受賞いたしました。明るい家庭づくりの第一歩は、家庭や家族について考えることから始まります。皆さんもあらためて家庭について考えてみませんか。

北辰中学校
 中学生の部 優秀賞
 2年 高橋 亜友美

わし麻呂くん



わし麻呂くんの部屋



生涯学習情報

【激励金贈呈】和島村体育協会

3月15日(火)和島村体育協会では、7・13梅雨前線豪雨災害と10・23新潟県中越地震という二つの歴史的な大災害にも負けず、輝かしいスポーツ成績を残された高校生へ、本年度特別に激励金を贈呈いたしました。

竹内体育協会会長から、「スポーツによって、和島村民に勇気と感動を与えて下さるよう頑張ってください。」との激励の言葉を捧げられ、一同気持が引き締まった様子でした。

みなさまのご活躍を心よりご期待申し上げます。
 なお、贈呈該当高校生は、次の方々です。



左から久住さん 加勢さん 竹内会長 早川さん 西村さん

毎週日曜日 体育館開放

4月から毎週日曜日が、一般開放日になります。1人でも、どなたでもご利用できます。(幼児は、保護者の同伴が必要)また、体育用具の貸し出しも致します。日曜日は、みんなで体育館で健康的な汗を流しましょう!

今月の体育館一般開放日
 4月3日(日)
 4月10日(日)
 4月17日(日)
 4月24日(日)

さわやか健康教室 参加者募集

普段の生活に運動を取り入れて肥満や体力低下、運動不足を解消し、生活習慣病予防してみませんか?この教室では、ストレッチから始まる軽い運動を行います。不眠や体力低下、ストレス、肩こり、腰痛などでお悩みの方は、ぜひお気軽にご参加ください。

【開催日】
 4/21(木)、5/19(木)
 6/9(木)、6/23(木)
 6/30(木)、7/14(木)
 7/28(木)、8/25(木)
 9/1(木)、9/15(木)
 計10回

【時間】
 午前9時30分~11時30分
 【会場】
 保健センター等
 【内容】
 体脂肪測定、血圧測定、有酸素運動、スポーツマッサージ、ストレッチ運動、ウォーキング体操、生活習慣病予防講話、心の健康講話など

【対象】
 どなたでも
 【定員】
 20名程度
 【受講料】
 2,000円(10回分)教室初日にお申し込みします。
 【講師】
 加勢 幸江先生、今井 裕子先生ほか

体操のついで参加者募集 健康体操サークル

音楽やリズムに合わせて簡単なエアロビクスやストレッチ運動を行なうことで体に適度な刺激を与え、バランスを整えます。日頃の運動不足や一人ではなかなかできないと感じている方。一緒にこころよい汗を流してみませんか。みなさんの参加をお待ちしています。

【開催日】
 毎週水曜日
 時間 午後7時30分~9時頃
 会場 小体育館(役場隣り)
 対象 年齢・性別は不問です
 持物 うち履き、バスタオル、汗拭きタオル、水分補給用の飲み物(水・お茶など)
 参加費 有り
 申込み 不要直接ご来場下さい
 お問い合わせ 代表 関川たづ子 (☎74 3086)

教育委員会・公民館 問合せ先
 電話番号 3111
 FAX 3500

健康で快適な暮らしの推進をしていきます

平成17年度合併までの「生活環境推進員」及び「健康づくり推進員」のみなさんが決まりましたのでご紹介いたします。

生活環境推進員さんからは、村民が快適に暮らしていくための活動を推進していただき、健康づくり推進員さんからは村民の健康増進と栄養改善を進めていただくことを主な活動としています。

はみなさん一人ひとりで、それぞれの地区で各推進員さんと協力して住み良い環境づくり、そして健康づくりに気を配りましょう。

生活環境推進員

地区名	氏名	地区名	氏名
上小島谷	小谷松 徹	上桐	中村 義久
中小島谷	高橋 正俊	三瀬ヶ谷	栗林 忠蔵
下小島谷	久住 由美子	北野	笠原 順司
駅前	竹内 重彦	根小屋	関川 重通
下富岡	渡辺 功	荒巻	中村 雄一
若野浦	狩野 忠義	新田	早川 進
阿弥陀瀬	井上 慶照	中央	早川 富一
高畑	諸橋 一巳	下町上	近藤 正良
日野浦	佐藤 昂	下町下	早川 守
中沢	大矢 和浩	川端	小林 勝次郎
梅田	村 昇一	道城下	早川 勝弘
東保内	小林 徳一	法善町	早川 誠治
村田	小林 和弘	寺	小寺 隆夫
城之丘	山田 勝	近藤	河上 一司
両高	谷川 昭一	小谷	

健康づくり推進員

地区名	氏名	地区名	氏名
上小島谷	久須美 勝江	上桐	小黒 恵美子
中小島谷	久須美 美恵子	三瀬ヶ谷	山崎 とみ子
下小島谷	久住 眞知子	北野	池田 丸子
駅前	羽入 美子	根小屋	佐越 和男
下富岡	久住 正代	荒巻	阿部 多鶴子
若野浦	細山 洋子	新田	早川 京子
阿弥陀瀬	八子 英子	中央	木村 佐和子
高畑	諸橋 和美	下町上	関川 歆子
日野浦	佐藤 純子	下町下	木村 久榮
中沢	大矢 レイ子	川端	中島 孝子
梅田	永原 雅子	道城下	古室 恭子
東保内	山田 満榮	法善町	早川 美津子
村田	青柳 みさい	寺	小林 みどり
城之丘	小林 三重	小谷	長谷川 富美子
両高	宮田 聿子		

和島村の予防接種が変わります

4月から結核予防法の改正によるツベルクリン反応の廃止および接種期間の変更等に伴い、和島村では、お子様に適切な時期に漏れなく予防接種が受けられるよう、表のとおり接種方法の一部変更します。

種別	現行	平成17年度
ポリオ	集団接種	現行どおり集団接種
ツベルクリン反応	集団接種	廃止
BCG接種	集団接種	個別接種
日本脳炎	集団接種	現行どおり集団接種
二種混合	集団接種	現行どおり集団接種
三種混合	集団接種	個別接種
風疹接種	集団接種	個別接種
麻疹接種	個別接種	個別接種

〔個別接種とは〕
村から「予診票」「接種券」「接種利用医療機関一覧」等を配布いたします。
希望される医療機関に予約をしていただき、決められた期間内で接種をしてください。（接種にかかる費用は全額、村が負担します。）

※該当される児童の保護者の方々の周知方法といたしましては、個別に「予診票」「接種券」「接種利用医療機関一覧」等をご案内いたします。
※平成17年4月以降に出生される児童の保護者の方々については、出生届時に役場窓口にて無料券をお渡しいたします。

■お問合せ
役場住民課 保健衛生係
(☎74-3111)



行かない、逃げる、声を出す、忘れないで、子どもを守る三つの約束

平成16年（1月～12月）に、子どもが被害者になった犯罪は35万5,675件で、全刑法犯の被害件数の1割強を占めています。

子どもは基本的に大人を信用しています。そのため、子どもは大人を目の前にして、その大人が不審な人物かどうか判断することが難しく、自らの状況を理解できないままに、犯罪に巻き込まれてしまうケースがほとんどです。

こうした事態を防ぐためには、ふだんから、いざと言うときのための対処法を、子ども自身に教えておくことが欠かせません。

1 「行かない」

犯罪者は、親族や学校関係者を装うなど、さまざまな手段で子どもに近づいてきます。どんなときでも、「知らない人には絶対に行かない」を徹底し、知らない人に名前を聞かれたり、ついてくるように言われたりしても、決して答えず、同行しないよう、教えてください。

2 「逃げる」

もしも無理に連れて行かれそうになったり、少しでも怖いと感じたりした場合には、すぐにその場から逃げ出すことが大切です。その際、学校などの公共施設やコンビニエンスストア、そして「こども110番の家」など、ほかの大人の協力が得られる場所に向けて逃げるよう、教えてください。

3 「声を出す」

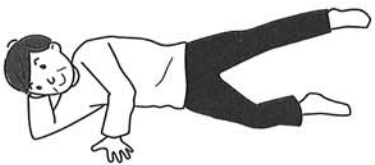
万が一、不審者に捕まってしまう、逃げる事ができない場合には、「助けて！」と大きな声で周囲に知らせることが重要です。また、いざというときに大きな声が出ない、助けを呼べないなどといったケースも見られます。大げさすぎると考えずに、声を出す練習などをする 것도、子どもを守る大切な手段の一つです。

平成17年度「元気はつらつ教室」で「運動のコツ」身に付けよう！

年のせいかな、よく「つまづく」ようになったなあ？ふと、思ったことはありませんか。
普通に動いていても、30代の筋力と70代の筋力でこんなに落ちていくものです。

自分の老後を豊かにするために、さあ！あなたも、17年度教室に参加し運動の「コツ」を身につけましょう。
皆様の参加をお待ちしております。

横向きで足をあげる



真横にあげる（お尻側部の力をつける）
*足を前方にあげない。
*腹部が上向きにならないように注意する。

■日時

5月9日(月)から
主に毎週月曜日3カ月間
午前10時～11時30分

■場所

和島村保健センター

■対象

70歳前後以上の方

■内容

体力測定と運動指導

■料金

第1回目にお茶代500円

■申込締切

4月15日(金)

■お申込み・お問合せ

役場住民課

(☎74-3111)
※送迎もいたします連絡ください

平成17年度 おてがるクッキング (介護予防事業) 生薬集

手を使い、あたまを使い、食を楽しむ。料理は最高の健康づくりです。痴呆予防にも最適です。女性だけでなく、男性の参加もおすすめます。

■日時

ほぼ第4木曜日
初回は4月21日(木)です。
午前9時30分～12時

■対象

65歳以上の方

■内容

みんなの希望献立

■参加費

毎回100円

■申込締切

4月15日(金)

■お申込み・お問合せ

役場住民課 (☎74-3111)

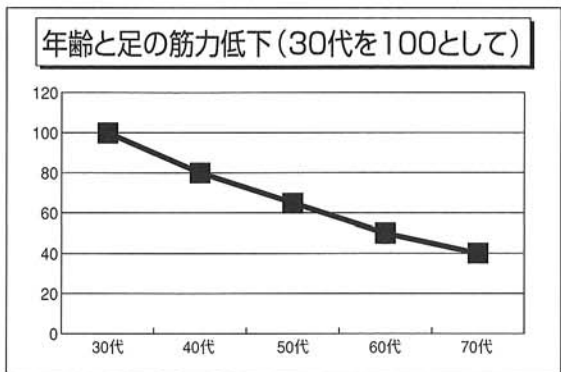


4月11日より平成17年度の子育て支援センター「にこにこルーム」をスタートいたします。昨年度までの保育所のお部屋から、少し広めの幼稚園のお部屋に引越しをし、月曜日から金曜日までの毎日開設することにいたしました。開設時間も午前9時30分から午後3時までと、午後からも利用して頂けるようになりましたので、お気軽に遊びにおこしてください。



活動時間表

9:30	10:45	11:30	14:15	15:00
自由遊び	曜日別メニュー	自由遊び	自由遊び	曜日別メニュー



4月の納税・納入

- 固定資産税
- 国民健康保険料
- 介護保険料
- 保育所保育料
- 幼稚園保育料

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
③	4	5	6	7	8	9
⑩	11	12	13	14	15	16
⑰	18	19	20	21	22	23
⑳	24	25	26	27	28	㉑ 30

お知らせ

役場 ☎74-3111 FAX74-2791

INFORMATION

4月の救急診療のご案内

内科、小児科、外科、歯科の昼間

	診療科目	診療時間
長岡市休日急患診療所 (☎35-8255)	内科・小児科・外科	9:00~18:00
長岡市休日急患歯科診療所 (☎33-9644)	歯科	9:00~16:00

休日救急当番医表

区分	午前10時~午後5時	午前9時~翌午前9時
診療科目	産婦人科	内科・小児科・外科・産婦人科
3日(日)	丸岡医院	長岡中央総合病院
10日(日)	トマトレディスクリニック	立川総合病院
17日(日)	セントポーリア ウイメンズクリニック	長岡赤十字病院
24日(日)	明石医院	長岡中央総合病院
29日(祝)	小林真紀子 レディースクリニック	立川総合病院

お問い合わせ及び連絡先

長岡赤十字病院 ☎28-3600	セントポーリアウイメンズクリニック ☎21-0800
長岡中央総合病院 ☎35-3700	トマトレディスクリニック ☎39-7111
立川総合病院 ☎33-3111	丸岡医院 ☎39-2422
明石医院 ☎32-3262	小林真紀子レディースクリニック ☎27-7755

都合により当番の変更がありますので、事前にご確認ください。

長岡広域圏イベント情報

『チューリップまつり』 山古志村

期日 / 4月16日(土)~5月8日(日)
会場 / 国営越後丘陵公園
内容 / 雪国待望の春を彩る約17万本のチューリップが咲きそろう中、さまざまなイベントを開催いたします。
問合せ / 越後公園管理センター (☎47-8001)

『しだれ桜祭り』 栃尾市

期日 / 4月24日(日) 11:00~15:00
会場 / 栗山沢桜広場
内容 / 春のさわやかな風にゆれる樹齢約100年のしだれ桜の下、栗山沢集落あげてもてなすやさしい祭りです。
問合せ / 栃尾市商工観光課 (☎52-2151)

『小千谷復興祈念ウォーク』 小千谷市

期日 / 4月29日(金)
会場 / 市内コース (サンプラザ発着)
内容 / 所々に地震の爪跡が残る信濃川沿いを歩く10kmコースです。出発は午前10時。参加賞は1人100円以上です。
問合せ / 小千谷新聞社 (☎82-2378)

4月の子育て支援センター活動表

曜日	リズム遊び
月曜日	リズム遊び
火曜日	みんなで遊ぼう
水曜日	わくわくデー
木曜日	体を動かそう
金曜日	作って遊ぼう

今月のわくわくデー (水曜日)

6日	お休み	20日	食事のはなし(栄養士)
13日	はじめましての会	27日	誕生会・発育測定

場所: 子育て支援センター「にこにこルーム」(和島幼稚園内)
時間: 午前9時30分から午後3時(好きな時間帯に遊びに来てください。)
歌・手遊び・紙芝居などは曜日に関係なく毎日行っています。
お問合せ: 和島保育所 (☎74-3078)

歯の健康 Q&Aコーナー

Q 子供の年齢にあわせた歯の磨き方を教えてください。

A 1歳頃までは歯ブラシに慣れさせるようにして磨いてあげてください。奥歯が生え始めたら、噛む面を中心に磨いてあげてください。乳歯の奥歯は10歳頃まで生えかわりません。2歳半ぐらいになったら、歯を1本ずつ磨いて、歯に付着したお菓子などをよく取ってあげてください。

Q 3歳から5歳頃になると乳歯は全部生えそろうと思います。噛む面は当然ですが、歯と歯の間も磨いてあげてください。上の奥歯の外側と下の奥歯の内側は磨き残しの出やすい場所です。5歳頃になったら、6歳臼歯が生えてこないか、よく注意して口の中を見てあげてください。そろそろ子どもも歯磨きが上手になってきます。自分で磨くという行為を尊重してあげてください。しかし、磨き残しがありますので、仕上げ磨きをしっかりしてあげてください。

(新潟県歯科医師会)

知って得する、覚えて役立つ情報

生活情報Q&A

今月のテーマ

気をつけよう振り込み詐欺

近年、いわゆるオレオレ詐欺や架空請求詐欺、融資保証金詐欺など「振り込み詐欺」の被害が多発しており、その手口は日々多様化、巧妙化しています。しかし、事前に十分な情報や対策法を知っていれば、被害を未然に防ぐことが可能です。また、「おかしい」と感じたときには、すぐに地域の警察へ連絡してください。

平成16年の振り込み詐欺(恐喝)事件の認知件数を教えてください。

平成16年の振り込み詐欺(恐喝)事件の認知件数は、25、667件。被害総額は約28.3億円にものぼっています。

いわゆる「オレオレ詐欺」の被害者のうち、女性の占める割合はどのくらいあるのでしょうか。

「オレオレ詐欺」による被害者は、主に高齢者の方がねらわれていたのですが、現在では、被害者のうち50歳代女性の占める割合が全体の25%と最も高く、次いで40歳代女性の約15%、60歳代女性の約13%となっています。

「家族が交通事故を起こした」という電話が警察から掛かってくる。警察官は相手側から示談金をすぐに振り込むように指示してき場合どのような対応をすればよいのでしょうか。

とにかく、「すぐに振り込まない」ことが大切です。相手が家族の名前や住所を正しく答えたらといって、「詐欺ではない」と決めつけてはいけません。相手は名簿などであらかじめ家族の名前や職業などを調べている可能性もあります。

また、警察官が示談の仲介を行うことはありません。警察官や弁護士を名乗っているときは、相手の所属する警察署や法律事務所を聞き、N.T.Tの番号案内などで電話番号を確認しましょう。

落ち着いて対応することが、被害にあわないための最大のポイントです。

「融資保証金詐欺」について教えてください。

「融資保証金詐欺」とは、実際に融資する旨の文書などを送付して、

融資を申し込んできた人に対し、保証金などの名目で現金をだまし取る手口の詐欺です。

文書を送付するか、雑誌の広告やインターネットなどを使って融資先(被害者となる人)を募集しており、その文書や広告などは、正規の資金業者のものとは変わらないことから、だれしも被害に遭う可能性があります。不審なダイレクトメール、葉書や電話などでの融資の勧誘があった場合は「低金利ですぐ融資」という甘い言葉につられて、畏にはまらないようにしましょう。

30~40代の中高年層の被害者が目立ちます。被害者の半数以上が男性です。



「強制執行」「信用情報機関に登録」などの誓し文句が明記してある架空請求が送られてきた場合、決して自分から連絡、メールの返信をしてはいけません。基本的に、利用した覚えがなければ、誓し文句にひるまず、お金は振り込まないこと。また、利用していないと思ってはつきりしない場合には、最寄りの消費生活センターへ相談してみましよう。同じ文面の請求書が多くの人に届いているなど架空請求の情報やアドバースが得られます。

ただし、発送元が裁判所の場合は、放置せずに裁判所に確認しましょう。法律にのっとった「支払い督促」や「少額訴訟」の制度を悪用するケースがあります。単なる架空請求は放つて置いて大丈夫ですが、裁判所の手続きが悪用された場合、きちんと対処しないと財産を差し押さえられる可能性もあります。

「支払い督促」の制度は手続きが簡単で、書式が整っていれば内容の真偽にかかわらず、申し立てが認められてしまいます。督促を受けた人は2週間以内に異議を申し立てないと、財産差し押さえなどの強制執行を受ける可能性があります。

正式な書類とわかったら2週間以内に裁判所に「督促異議の申し立て」をするなど法的対応をとってください。

平成17年

犬の登録及び狂犬病予防注射のお知らせ

日時・場所

・4月13日(水)
 ゆきわり荘 9:40~10:40
 旧農協妙法寺出張所 11:00~11:20

料金

・更新料金 3,100円
 ・新規料金 6,100円
 (料金内訳 登録料3,000円、注射3,100円)
 ・動物愛護協会入会希望者は別途会費1,000円が必要です。
 ※料金は現金で、またお釣りのいらぬようご準備ください。

注意事項!

- ①犬を制御できる人が連れてきてください。
- ②便の始末ができるよう、ちり紙やビニール袋などを持参ください。
- ③当日、都合の悪い方は動物病院で受けてください。
- ④犬が死亡した場合及び人に譲った場合は、必ず役場住民課・保健衛生係へ届出を行ってください。
- ⑤犬の登録と狂犬病予防注射を受けないで飼育していると法律により罰せられることがあります。
- ⑥犬がいなくなった時は、必ず動物保護管理センター(☎34-1416)若しくは役場住民課・保健衛生係へご連絡ください。(保護された犬は、役場の告示板に公示してあります。)

その他

- 体調の悪い犬は問診受付で獣医師に申し出てください。
- 犬が昨年と違う時は、新規受付で新しく申請書に記入してください。
- 犬が死亡した時は役場住民課までご連絡ください。

◎お問い合わせ先
 役場住民課・保健衛生係(☎74-3111)

月々の口座振替に早割制度ができました
 口座振替を早割(当月保険料の翌日未引落し)にすると40円が割引となります。早割制度を申込みすると翌月末の初回の口座振替に2ヶ月分の保険料(従前の保険料と40円割引された保険料)が引

平成17年度の国民年金保険料額について

平成17年4月から平成18年3月までの国民年金保険料は月額13,580円

国民年金保険料は平成17年度から平成29年度まで毎年2,800円ずつ引き上げられる予定となっています。

短歌「越後長岡百歌」を募集します

「越後長岡百景」に選ばれた場所、そこに込められた思いを詠んだ短歌を募集します。あなたの短歌で長岡地域の魅力を発信しませんか。百景の地を訪れ、その場所を感じたこと、共感したことを詠んでください。短歌の題材となる「越後長岡百景」は、公共機関等に置いてあるパンフレットをご覧ください。平成17年8月31日締切です。奮って応募ください。
 和島村の該当箇所
 八幡林遺跡
 はちすば通り
 住雲園
 妙法寺「赤門」
 島田小学校
 落水の滝
 以上6箇所が越後長岡百景に選ばれています。
<http://www.hyakkei.com>
 お問合せ
 新潟県長岡地域振興局
 (担当:地域振興課)
 (☎38 2507)

2005北東アジア経済会議イン新潟

北東アジア経済圏の形成と発展を目指し、各国・地域の政府機関、企業家、研究機関及び国際機関の参加を得て、経済開発、運輸・物流、環境、貿易・投資、エネルギーなど、この地域の経済交流や経済活動の促進に向けた具体的な議論を行います。
 日時
 6月6日(月)~8日(水)
 場所
 朱鷺メッセ新潟市万代島6-1
 参加費
 無料(資料代 2,000円)
 お問合せ
 総合政策部企画課
 (☎025 280 5086)
<http://naec.eina.or.jp/>

無料税務相談のご案内

税理士会長岡支部では、「税理士はあなたと暮らしの相談相手」として、毎月2回の無料税務相談を行っています。お気軽にご相談ください。
 相談場所
 関東信越税理士会長岡支部事務局
 相談日時
 毎月第1、第3の水曜日
 午前9時30分より正午まで
 相談内容
 税金に関すること全般です。
 相談方法
 (1)税理士が直接面談してお答えします。
 (2)税理士には法律により守秘義務が課せられています。
 (3)相談内容を説明できる資料がありましたら、ぜひお持ちください。
 (4)電話にてご予約ください。税理士業務は税理士として登録されているの以外は法律で禁止されています。
 「二セ税理士」には十分ご注意ください。
 お問合せ
 関東信越税理士会長岡支部
 〒940 1151
 長岡市三和3丁目8番地16
 (☎33 8080)

自衛隊幹部候補生募集

防衛庁では、一般・技術・歯科・薬剤の幹部候補生を募集します。幹部自衛官は、部隊の骨幹と言われ、強い責任感と実行力で部隊を指揮する立場にあり、卓越したリーダーシップが必要となります。近年における技術革新や国際化、価値観の多様化といった社会状況や、大規模災害や国際平和協力業務への関わりといった、国内外の変化に柔軟に対応し得る、幹部自衛官がますます求められる時代となっております。

受付期間
 4月4日(月)~5月13日(金)
 試験
 ・筆記試験
 5月21日(土)
 ・筆記式操縦適性検査
 (飛行要員希望者のみ)
 5月22日(日)
 第一次合格発表
 6月10日(金)
 お問合せ
 防衛庁・自衛隊柏崎募集事務所
 〒945 0822
 柏崎穂波町1番36号
 (☎0257 24 3000)

自衛隊幹部候補生募集要項

募集項目	募集人員	資格	試験日
一般・技術	(男子) 約130人	20歳以上26歳未満の者(22歳未満の者は大卒(見込含)) 大学院修士学位取得者(技術幹部候補生は、理学・工学修士学位取得者)は28歳未満の者	5月21日(土)22日(日) (22日は飛行要員のみ)
	(女子) 約10人		
	陸海空 約60人 (技術を含む) 約50人		
歯科・薬剤	陸海空 約10人 約5人 約5人	歯科幹部候補生は専門の大卒(見込含) 20歳以上30歳未満の者 薬剤幹部候補生は20歳以上26歳未満の者 (薬学修士学位取得者は28歳未満の者)	5月21日(土)

環境美化運動のお知らせ

平成17年度の環境美化運動の日程が次のように決まりました。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
 第1回 4月17日(日) 午前6時~7時
 第2回 8月7日(日) 午前6時~7時
 第3回 10月16日(日) 午前6時~7時

国民年金保険料の拡充されます

保険料の前納を口座振替にする と割引額が増えます
 平成17年分の保険料を一括して前納すると、
 ・現金払いでは2,890円の割引
 ・口座振替では3,420円の割引(530円割引増)となります。(6ヶ月前納も口座振替が有利です。)
 現金払いでの前納は、4月に郵送されてくる納付書で5月2日まで金融機関等の窓口での支払いが可能です。

高齢者とその家族のよろず相談

相談電話 025-285-4165
 (新潟市上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階)
 新潟県高齢者総合相談センターでは、お年寄りやその家族の方々が抱える悩みごとや、心配ごとの相談を無料で受け付けています。
 なお、平成17年4月から5月の相談日程は次の通りです。

相談の種類	相談時間	4月	5月
よろず相談	毎週月曜日から金曜日 9:00~17:00まで (土日祝日・年末年始は除く)		
専門相談(予約が必要)			
法律	13:00~16:00	4,11,18,25,28	2,9,16,23,26,30
医療	13:30~15:30	6	11
痴呆	14:00~16:00	20	18
公的年金・保険	13:30~15:30	5	10
税金	10:00~12:00	8	13
健康・介護	10:00~16:00	14	12

労働保険の年度更新手続きはお早めに!!

労働保険の年度更新手続きはお済でしょうか。申込書の提出と保険料の納付は、今年度は5月20日(金)が期限です。まだお済でない方は、お早めに手続きをして下さい。また、労働保険事務組合に事務を委託されている事業主の方は、事務組合が指定する日までに手続きを完了してください。なお、詳しくは新潟労働局「労働保険徴収課」(☎025-234-5921)または長岡労働基準監督所(☎0258-33-8711)までお問合せください。

労働者を一人でも雇用する事業主は労働保険(労災保険・雇用保険)の加入手続きが必要です